



第五小だより 10月号

学校教育目標
心豊かな子ども
進んで学ぶ子ども
たくましい子ども
地域を愛する子ども

令和3年10月1日 第6号 <http://5sho.wako-city.ed.jp/>
〒351-0104 和光市南1-5-10 TEL 048-463-3100 児童数 689名

子育ての楽しさを一緒に感じていきましょう！



校長 來嶋 実樹子

本校 H.P.

9月28日の菅首相の会見で、9月30日をもって「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」を解除することが発表されました。夏休み明けの1ヶ月、子供たちや保護者の皆様には様々な対応にご協力をいただきましたことを心から感謝申し上げます。初めてのオンライン学習は、途中で回線が途切れたり、音声が聞こえなかったりするアクシデントもありましたが、私が教員になったおよそ35年前には、まさかこのような授業が実施されるなんて想像もできなかったもので、オンライン学習をしている様子を日々見て回りながら、不思議な気持ちになっていました。時代は変わっていきます。それでも、昔からのスタイルである「黒板」は、私の教員人生で長い間一緒に歩んできた大切なものです。授業の流れが一目でわかる黒板は、子供たちの思考を手助けするツールの一つとして、もう少し活躍してほしいと思いました。また、個別にオンライン学習に取り組む良さ、学級の全員が集まって学ぶ良さ、それぞれの良さを程よくブレンドしていくことも大切であると感じました。「緊急事態宣言」は解除されましたが、今月も感染症対策をしっかりと行いながら、子供たちの教育活動を少しずつ広げていけるように計画を練っていきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、夏休み明けの懇談会・授業参観が実施できなかったため、保護者の皆様には、各教室や廊下に展示してある子供たちの夏休みの宿題をご覧いただくことができませんでした。昨年度は夏休みが短縮された関係で、宿題はほとんどありませんでしたが、今年度はそれぞれのご家庭で工夫していただいた素敵な作品が勢ぞろいしました。作品一つひとつから、子供たちの興味・関心や体験、時間をかけて観察を続けた努力、丁寧に作品を作り続けた頑張りが伝わってきました。5年生の家庭科の宿題のフェルトの小物もとてもカラフルで素敵です。毎日一つずつ折り紙づくりにチャレンジしたり、家の周りに咲いている花の名前を調べたり、小さい折り鶴をたくさん作りそれを使って絵にしたり、生活に便利なお助けグッズを作ったり、校内にはきらりと光る素晴らしい作品がたくさんあります。本当にお見せできないのが残念でなりません。自分の好きなことにとことんチャレンジする力、調べてみようとする力は、まわりの大人からの褒め言葉で育成されるとも言われています。自主的に取り組むことは、取り組んでいる途中もとても楽しく集中できます。できた時の達成感・成就是、大きくなって忘れることはないでしょう。子供たちの「好き」をたくさん作っていけるように、「好き」を伸ばしていけるように、学校とご家庭とで一緒に喜び合っていきたいと思えます。そして、子育ての楽しさを一緒に味わっていきたいと思えます。困ったことがあった時も嬉しいことがあった時も、共有していきませんか？本日より7日まで、本校は昨年度と同様「教育相談週間」となっております。連絡帳や電話等で、連絡をいただければ対応いたしますので、どうぞこの機会をご活用ください。